

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	財務会計上の短縮番号 5113
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	1012	1	担当部課名	都市建設部まちづくり課
				担当課長名

1 事務事業の概要

施策名	駅周辺を中心とした市街地の整備
第1期実施計画の事業名	まちなみ保存整備事業
財務会計上の事業名	まちなみ保存補助事業
事業の対象【誰(何)を】	まちなみ保存区域内の建造物権利者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	まちなみ保存区域内に存在する建築物の新築・修理を行うものに対して補助金を交付する。 ・建物の修理に対する費用補助 ・区域内権利者への制度活用PR
事業の目的【どのような結果を得るか】	旧池田町の中には、古い建築物や歴史・文化資産が分布している。これらが持つ風情のあるたたずましを保存し、後世に伝える。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成22年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	補助金の上限額の見直し(200万円⇒100万円)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)		1,241		2,000		1,279		2,000	64.0%
	人件費(人・千円)	0.29	2,320	0.16	840	0.16	1,248	0.16	1,248	100.0%
内 訳	正職員	0.29	2,320	0.06	480	0.16	1,248	0.16	1,248	266.7%
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	360		0		0	0.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		3,561		2,840		2,527		3,248	89.0%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		3,561		2,840		2,527		3,248	89.0%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	風情あるたたずましを残す建築物の保存	件	2	2	2	2	29
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	制度活用へのPR	回	2	2	1	1	—
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 毎年の予算が限られているものの、コンスタントに制度活用をされているため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 事業者が活用するか否かを判断するため、制度上外注等ができないため

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
限られた予算の中ではあるが、いついっの成果があると考えている。しかし、一般住宅以外の店舗などに補助してすぐに店子が替わる場合の取扱いが課題である。(現在事例はなし)	平成16年度から事業実施し、一定の成果がある。今後は継続も含め事業内容の検討が課題。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	財務会計上の短縮番号 5070
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	1013	1	担当部課名	都市建設部まちづくり課
				担当課長名

1 事務事業の概要

施策名	駅周辺を中心とした市街地の整備(郊外市街地の整備)
第1期実施計画の事業名	魅力あるまちづくり助成事業
財務会計上の事業名	魅力あるまちづくり助成事業
事業の対象【誰(何)を】	まちづくりに取り組む団体
事業の手段【どうする(させる)ことで】	地域に良好な住環境の保全に関する建築協定等の調査研究を目的としたまちづくりに取り組む団体の活動支援を行う。
事業の目的【どのような結果を得るか】	地域住民が主体となってまちづくりを行う意識の向上
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		2	1	0	30	0.0%		
人件費(人・千円)		0.07	560	0.01	80	0.02	156	0.02	156	200.0%
内 訳	正職員	0.07	560	0.01	80	0.02	156	0.02	156	200.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付短時間勤務職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	アルバイト		0	0	0	0	0	0	0	-
支出合計 A			562	81	156	186	192.6%			
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		562	81	156	186	192.6%			
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市民主導・行政支援型まちづくりの推進	団体	1	1	0	—	—
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	まちづくり組織への活動支援	団体	1	1	0	—	—
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 活動団体からの申請による助成のため申請が無ければ執行しないので判断できない
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 申請に基づく事業にあたる

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
団体からの申出により助成を行うため、年度によって未執行となることが課題。また、助成する予算が小額のため積極的にPRができない。しかし、今後地域コミュニティなどまちづくりを検討される場合が予想されるため廃止はできないと考える。	団体からの申出により助成を行うため、年度によって未執行となることが課題。また、助成する予算が小額のため積極的にPRができない。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()	財務会計上の短縮番号 4758
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	担当部課名		都市建設部まちづくり課	
	担当課長名		小山英之	

1 事務事業の概要

施策名	駅周辺を中心とした市街地の整備
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	開発指導事務事業
事業の対象【誰(何)を】	市民及び事業者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	事業主に関係法令に即した指導を行う
事業の目的【どのような結果を得るか】	良好なまちづくり推進のため宅地の審査、調査、検査及び許認可、違反建築物の指導等の充実を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成16年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	大阪府からの許認可事務の権限委譲による
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)		121		85		80		
人件費(人・千円)		3.54	22,220	3.70	23,600	4.17	26,731	4.17	32,526	112.7%
内 訳	正職員	2.54	20,320	2.70	21,600	3.22	25,116	4.17	32,526	119.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	1.00	1,900	1.00	2,000	0.95	1,615		0	95.0%
支出合計 A			22,341		23,685		26,811		32,624	113.2%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B		1,970		1,247		2,551		1,652	204.6%
	その他財源		90		85					0.0%
	一般財源		20,281		22,353		24,260		30,972	108.5%
受益者負担率 B÷A			8.82		5.27		9.52		5.06	180.7%

指標値	区 分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	監察業務による違反物件の減少	件	9	6	7	7	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	違反物件は年度により、不特定多数の案件が発生することから目標に向かう傾向が読めないため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	事業の性質から、事業者への指導業務が主になっていることから外注などは不可能である。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
行政庁として許認可事務を行わなければならないことから、事務事業を継続していく。	行政庁として許認可事務を行わなければならないことから、事務事業を継続していく。